



かみのせき 議会だより

2020
7/21

No.151



願いがかないますように！

令和2年6月定例議会

議案（補正予算・条例の制定 他）	2～4 ページ
コロナ対策支援事業	5 ページ
一般質問	6～7 ページ
議会日誌・編集後記	8 ページ

議 案

6月定例会は、6月9日から17日までの9日間で開催。

専決した予算および条例の改正9件、令和2年度補正予算2件、条例の改正・制定6件、工事請負契約の締結2件、報告3件、選挙1件が上程され、原案のとおり可決・承認された。

専決処分の承認

◆令和元年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額から94億64万円を減額し、予算総額を33億3302万1千円とする。

◆令和元年度上関町国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から32億50万円を減額し、予算総額を6億1325万1千円とする。

◆令和元年度上関町後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に60万円を追加し、予算総額を7359万2千円とする。

◆令和元年度上関町介護保険特別会計補正予算

保険事業勘定の歳入歳出予算の総額から2118万6千円を減額し、予算総額を6億2693万円とする。介護サービス事業勘定の歳入歳出予算総額を180万円とする。

◆令和元年度上関町用地取得事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から2773万5千円を減額し、予算総額を2226万5千円とする。

◆上関町税賦課徴収条例等の一部改正

・地方税法の改正に伴い改正

◆上関町国民健康保険条例の一部改正

・国民健康保険法の改正に伴い改正

◆上関町介護保険条例の一部改正

・介護保険法の改正に伴い改正

◆令和2年度上関町一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に2億7190万円を追加し、予算総額を43億6890万円とする。

・国の新型コロナウイルス対策の支援事業のうち、特別定額給付金給付事業および子育て世帯への臨時特別給付金給付事業を早急に実施するため。

補正予算

◆令和2年度上関町一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に1億5288万7千円を追加し、予算総額を45億2178万7千円とする。

・主なものは、国の地方創生臨時交付金事業による町独自の新型コロナウイルスの感染対策の支援を実施する費用。



配布される振興券と取扱店ポスター

◆令和2年度上関町国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に476万3千円を追加し、予算総額を6億911万円とする。

- ・新型コロナウイルスの感染症にかかる傷病手当金の支給にかかる費用。

条例の改正

◆固定資産評価審査委員会条例の一部改正

- ・行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の改正により改正

◆町長等の給与の特例に関する条例の一部改正

- ・町長、副町長、教育長の給料を、今年7月支給分から12月支給分までの6カ月間、町

長は、20%、副町長・教育長は、10%削減。

◆上関町税賦課徴収条例等の一部改正

- ・地方税法の改正に伴い改正（主な改正点は、新型コロナウイルス感染症などによる特例）

◆上関町手数料徴収条例の一部改正

- ・行政手続等における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正により改正

◆上関町国民健康保険条例の一部改正

- ・新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応をするため改正

条例の制定

◆上関町議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定

新型コロナウイルス感染症対策で、「緊急事態宣言」が発出され、日常生活や経済活動が制約をされることとなりました。

上関町独自の町民への支援として、地方創生臨時交付金による新型コロナウイルス地域支援対策事業の補正予算等が提出されております。

執行部としては、上関町の厳しい財源の中より町民の生活の安定と地域経済の活性化のために事業に取り組んでいます。

一方、私達議員としても何かできないかと、先の全員協議会で議員全員の意見を取りまとめた結果、議員報酬を10%カットすることを7月から12月までの6カ月間行なう事としました。

また、毎年見聞を拡げるために有意義に常任委員会の行政視

察研修をおこなってまいりましたが、今年度は中止する事になりました。金額にして、議員報酬117万5400円と常任委員会行政視察の50万円のカット分を新型コロナウイルス地域支援対策事業で、上関町民のために活用していただければと思つて提案し、議員全員の賛同を得たものです。



密集を避けての給食

工事請負契約の締結

●工事名

令和2年度上関町防災行政無線機能強化工事

線機能強化工事

●契約金額

9108万円

●契約の相手方

太陽通信(株)

代表取締役 弘田 裕子

●工事名

令和2年度室津(志田)漁港機能保全工事

機能保全工事

●契約金額

7889万4200円

●契約の相手方

(株)浜田建設

代表取締役 濱田 憲昭

報告

○令和元年度上関町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

●新庁舎建設事業

●海のまち診療所医療機器購入事業

●農道三浦線改修事業

●盛り海岸保全施設改修事業

●上関小学校通信ネットワーク整備事業

●上関中学校通信ネットワーク整備事業

●2019年度上関町土地開発公社の決算及び業務等の報告

●用地の取得、売却なし

○第10期一般財団法人なごみの事業計画の報告

●上関海峡温泉鳩子の湯と道の駅上関海峡の両施設が連携し、相乗効果を発揮することで、産業及び観光の振興、地域経済の活性化、並びに生活利便性や町民福祉の向上を目指す。

選挙

◆上関町選挙管理委員会委員および補充員の任期が満了するため、次の方が議長指名推せんにより、全会一致で可決

●委員 村田 景昭

●委員 石山 泰人

●委員 高橋 真理

●委員 高松 満子

●補充員 下村 正和

●補充員 山方由美子

●補充員 横道智佳代

●補充員 石原 豊人

●補充員 順位4

●補充員 順位3

●補充員 順位2

●補充員 順位1

●補充員 順位4

●補充員 順位3

●補充員 順位2

●補充員 順位1

●補充員 順位4

●補充員 順位3

●補充員 順位2

●補充員 順位1

●補充員 順位4

●補充員 順位3

●補充員 順位2

質疑

応答

山戸 孝議員

一般財団法人なごみの令和2年度予算と事業計画に新型コロナウイルスの影響に関する記載がないが、

松村産業観光課長

今回報告したのは3月のなごみの役員会で承認されたもので、新型コロナウイルスの影響を考慮していない。温浴施設や道の駅は緊急事態宣言を受けて休業や自粛をしており、決算にはかなりの影響が出てくると思われる。



GW中は休業した道の駅

上関町新型コロナウイルス感染症対応支援事業

7	6	5	4	3	2	1
農産物出荷者支援事業	漁業者支援給付金事業	事業者等支援給付金事業	大学生等応援事業	高校生家庭支援事業	給食費無償化事業	地域振興券交付事業
農産物等の需要が低迷している農業者に対し、道の駅及び特産物センターへの出荷手数料を一部助成する。	魚価の低迷等で経営不振となっている町の漁業を支援するため、町内各漁協へ漁業者一人当たり3万円で算定した支援金を支給する。	営業活動に影響を受けている町内事業者を対象に、1事業者当たり5万円の支援金を支給する。	生活が困窮している大学生等に対し、道の駅から町特産品や食材等の詰め合わせセット1万円分を送付する。	子育て世代の経済的負担を軽減するため、高校生を持つ保護者に対し、生徒一人当たり1万円を支給する。	町内在住の保育園児及び町内小中学校に在籍する児童生徒について、副食費及び給食費の保護者負担分を今年度1年間に限り無料とする。	全町民に一人当たり2万円の地域振興券を交付し、住民の生活支援を図るとともに、振興券の使用を町内の事業所に限定することで、低迷した地域経済の活性化に繋げる。

町政のここが聞きたい

一般質問

6月定例議会では3名の議員が
3件の質問をしました。

問 関係人口の拡大を



山根 善夫 議員

答 地方にもチャンスがある

質問

新型コロナウイルスの拡大により、地方の優位性が再確認されている。人口減少の問題を抱える地域にはチャンスと捉えられる。本町では様々な施策により交流人口は増加し、起業の機会も増えると考えられる。これらとは別に近年よく言われる関係人口の拡大を図る施策も必要ではないか。ふるさと納税者や本町出身者との継続的な関係の構築企業の研修、大学の合宿の誘致など都会の人、企業、大学などとのつながりをどう結ぶか、関係人口拡大について。

町長答弁

昨年広島国際大学の学生が、上関町で地域貢献したいということで、夏休みの二週間程度を研修として受け入れた。現在も町の方がたと交流があるとのこと、大変うれしく思っている。これからは新型コロナウイルスの影響もあり都市から地方への人の流れが見直されると思う。一方、町内では一次産業の従事者も多く、一次産業などの産業振興のあり方も考えながら、行政も産業も教育も通信をうまく使うことを考えると、地方にもチャンスがある。いろんな意味において移住定住を考える。



研修する大学生



清水 敏保 議員

問 災害時の避難所とコロナ対策について

答 事前に災害の種類に応じた対応を

質問

国は新型コロナウイルス緊急事態宣言を全面解除した。今後は、再び感染が拡大しないよう対策が必要。
①高齢者の多い本町の対策
②祝島では早くから危機感を持ち来島の自粛を要請している。しばらくの間、状況を見ながら継続したいが。
③災害時の避難所での感染防止策が必要になるが、本町の対策について。

町長答弁

三点の質問に答える。①経済活動とのバランスを保ちながらの感染予防が求められ、町内を始め他の地域の感染状況を確認し対策する。②島の実情が一番わかっている島民により良い判断をお願いしたい。町民を守るためにしっかりと相談していく。③避難場所は、人との距離を保つと収容人数が減少するので、状況に応じて自宅の安全な場所また親戚や知人宅など分散避難も必要になる。事前に災害の種類に応じて、地域や各人での対応を確認していただきたい。



来島自粛のお知らせ



山戸 孝 議員

問 新型コロナウイルスによる子供たちの学力への影響について

答 感染リスクを低減した上で教育を受ける権利を守っていく

質問

新型コロナウイルスへの対策や授業時間確保のために、夏休みの期間短縮や小中合同運動会の中止が決定しているが、学習時間の確保はそれで十分か。土曜日の授業実施や運動会以降の行事の開催の是非についてはどのように考えるか。小中学校でタブレットが導入されるが、リモート学習への活用は検討しているか。また学校側は対応できるか。各家庭間のネット接続環境の違いもあるがどのように考えているのか。町独自の支援は考えていないか。

教育長答弁

休校期間は23日間。夏休み短縮で12日間の授業を実施し、不足分は元々の教育課程がゆとりをもって編成されているため、その予備の時数をあてる。現状では土曜日の授業実施は考えていない。行事については子供たちの安全を第一に可能な限り実施していく。リモート学習はICT支援員によるサポートなどの準備もしており実施できる。家庭のネット接続環境については国からの支援があれば活用したい。町独自の支援策については財政・町長部局とも相談していく。



授業にも新しい生活様式を

議 会 日 誌

(R2 年 2 月 26 日～R2 年 6 月 2 日)

月	日	件 名	開 催 場 所
2	26	例月出納検査	議員控室
3	4	第 1 回定例会本会議	議場
	5	定例会本会議・全員協議会	議場
	9	総務文教常任委員会	会議室
	10	産業厚生常任委員会	会議室
	12	第 1 回定例会本会議	議場
	13	第 1 回定例会本会議	議場
	13	議会運営委員会	会議室
	18	柳井地域広域水道企業団議会臨時会	柳井市
	23	議会広報委員会	議員控室
	24	柳井警察署長着任挨拶	町長室
	26	例月出納検査	議員控室
	31	議会広報委員会	議員控室
	31	議会改革特別委員会	議員控室
4	6	議会広報委員会	議員控室
	14	柳井地区広域市町議会議長会事務打合せ	議員控室
	14	議会広報委員会	議員控室
	17	議会広報委員会	議員控室
	27	例月出納検査	議員控室
5	15	熊毛郡町議会議長会定例会	田布施町役場
	26	例月出納検査	議員控室
6	2	議会運営委員会	会議室

編集後記

早いもので今年も半年が過ぎました。年明けからコロナに始まり、未だに収束の目途は立っていません。そうした中で、今年も集中豪雨による甚大な災害が発生しました。被災された方にお見舞いを申し上げると共に、亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。一日も早い復興復旧を祈念いたします。天災はいつ来るかわかりません。集中豪雨、台風、地震など、いろいろな形の天災に対する対応・対策を地域・近所・各人などで事前に協議をし、万全な体制で災害に備えていただきたいと思います。

議会広報広聴 調査特別委員会

委員長 岩本 和美
副委員長 海下 竜一郎
委員 井原 久治
右田 千賀子
山戸 孝

次回定例会の初日は
9月8日（火）の予定です。